

屋島小学校

1. 団体名 屋島緑の少年団

2. 所在地 高松市屋島西町 1205-1

3. 団員数 全校児童

4. 活動内容

- ・屋島総合学習：毎年4年生を対象に屋島の歴史や自然について学ぶため、屋島寺や談古嶺、屋嶋城など歴史的文化施設を巡ったり、屋島山上の自然観察やかわら投げを行っている。この活動が、自分たちの住むふるさとの良さを再発見することに繋がっている。
- ・森林公園等での環境教育：4年生は遠足の一環として県内の森林公園等を訪問し学習している。令和元年度は、国営まんのう公園を訪問し、自然生態園や自然生態展示館にて、同公園職員や講師の方によるワークショップ、プロジェクトワイルド「カエルも楽しめない」を実施し、カエルの生態について学んだ。令和2年度は、香川用水記念公園、満濃池森林公園を訪問し、事前に全国育樹祭や香川県植樹祭等が開催されたことを学習したうえで、公園内の「都道府県の森」「市町の森」をめぐり、県内の森林について学んだ。（※令和3年度は、満濃池森林公園で実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響のため中止。）
- ・5,6年生栽培委員会：パンジー、マリーゴールドなどの草花を植栽し、水やりなど手入れを行っている。正門前の道路が、遍路道（登山道）になっているので、道路にそって植栽したプランターを置くことで、多くの方の目に触れるようになっている。また、一部余った苗については、正門近くの花壇に植えたり、切り花にして、登山道の地蔵や石碑に活ける活動もしている。これらは、校内だけでなく、地域全体の緑化を目的とした取り組みにも繋がっている。
- ・ヘチマの栽培：ヘチマの栽培をしており、グリーンカーテンとして利用したり、理科の実験などで活用している。



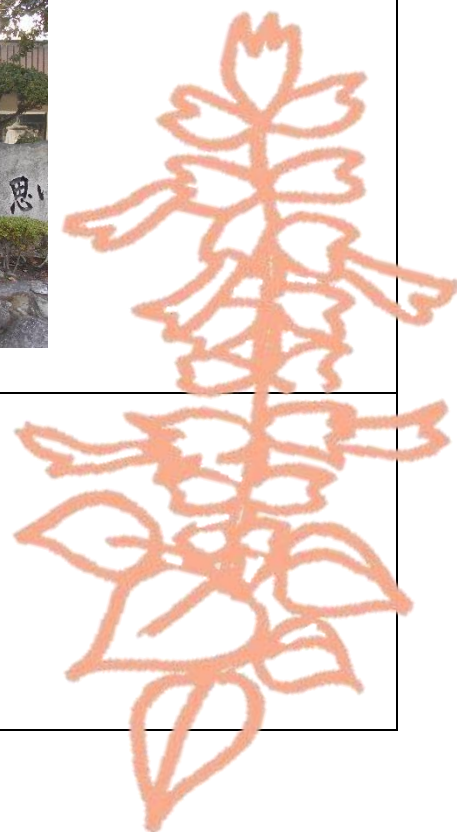
登山道に面した正門横の鉢花



みどりの少年団記念碑

5. 学校からの一言コメント

瀬戸内海国立公園である屋島、そして、国の天然記念物である屋島。その地元で結成された緑の少年団として、緑いっぱいの屋島の自然に触れながら、その素晴らしさを実感できるように活動を進めています。そして、登山道を行き交う人々に向け、自分たちで育てた四季の草花を楽しんでいただきながら、緑を守り育てることの良さが伝わるようにしています。屋島の自然を守る活動をもとに、広く他の場所も含めた緑化



推進の取組を牽引していくことができるような緑の少年団を目指しています。